

総務建設産業委員会

主な審査の内容

問 防災行政無線が故障していたが、その後の復旧

状況と放送の方法は。

答 故障は直ちに修理。放送の方法は、職員へ定期的に機会を設けて指導している。

問 池田町の特産品作りについての取組みは。

答 池田小学校で、地域の営農組合が作った米粉を原料にうどん作りを行った。町内のいろんな方が試行錯誤しながら、新商品開発中。その中から特産品が出てくることを期待している。

問 経済が大変厳しい状況にあるが、税収見込みや

新年度予算編成に向けての影響は。

答 年度途中ではあるが、法人税は900万円減の見込み。新年度予算については税収はある程度見込めるが、他の財源については、国の確かな情報を得て新年度予算の編成をしたい。

問 公共下水道計画が北部地域は、平成29年から平成38年の計画になっているが、整備されているところでは非常に不公平感がある。合併浄化槽の設置の補助（5人槽で33

万2千円）はあるが、合併浄化槽の設置費は標準価格で102万かかる。今公共下水道に接続できるところは28万円の接続費ですむ。補助金を上乗せしてでも未施行地域への対策はとれないか。

答 整備の見直しや家屋間距離等の問題もあるが、出来る限り早急に方向付けし結論を出したい。

問 入札制度について新たな取り組みがされているが、その動機と結果については。

答 安価で高品質の工事を確保するため総合評価方式や、一般競争入札方式を試験的に導入し

たものであり、今後とも検討しながら進めていきたい。

問 白鳥の雇用促進住宅入居者への対策について、町

たものであり、今後とも検討しながら進めていきたい。

答 民間のアパートもあり情報を提供し、入居者の方と協議していきたい。

